医療機器認証番号：220AHBZX00008000

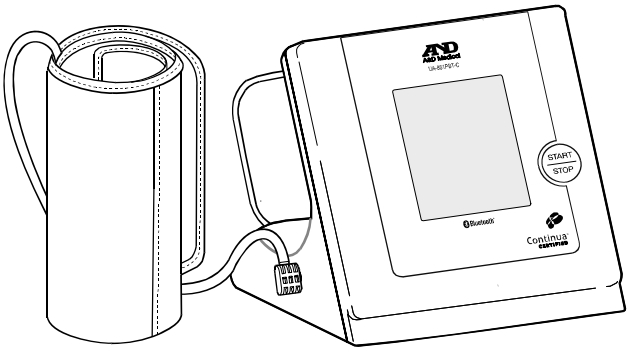
かんたん操作

血圧計のつかいかた

UA-851PBT-C 取扱説明書

（保証書付き）

《上腕用》



上腕の太さ：17～32 cm

■この度はお買い上げいただき誠にありがとうございました。

■ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

■この取扱説明書は大切に保管してください。

■裏表紙が保証書になっていますので紛失しないように保管してください。

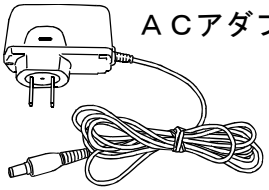
1WMPD4002275B

株式会社 エー・アンド・デイ

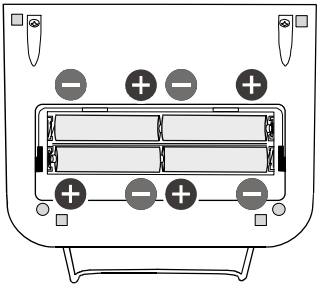
使いかた―かんたん操作―

1 電源を準備する

（☞5～8ページ）

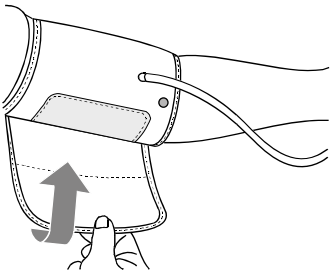


ＡＣアダプタ（別売品）



2 カフを正しく巻く

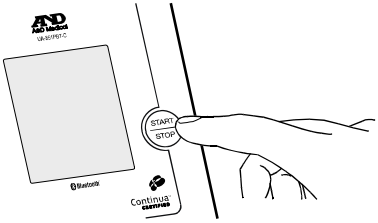
（☞13～14ページ）



3 測定をする

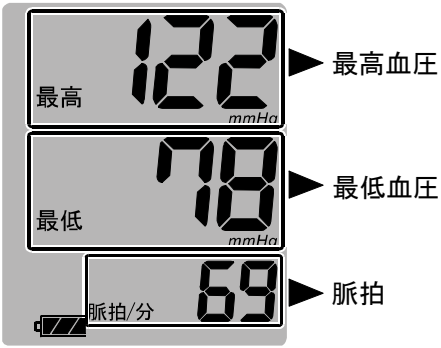
START／STOP スイッチを
１回押してください。

（☞15～17ページ）



4 測定結果を確認する

（☞18ページ）



目　次

ご使用になるまえに

安全上のご注意
＜必ずお守りください＞.... ii
◉一般的な注意事項..... iii
◉ＡＣアダプタ（別売品）の取り扱いについて..... v
◉乾電池の取り扱いについて. vi
◉点検・修理について..... vii
◉無線機能について..... vii

血圧測定のまえに..... viii

確認しましょう.....1
そろっていますか？.....1
各部のなまえと表示.....3
血圧計本体.....3
カフ・液晶表示部.....4
電源を準備しましょう.....5
乾電池を入れる.....5
乾電池を交換する.....7
ＡＣアダプタ（別売品）を使用する.....8
データ通信について.....9
Bluetooth について.....9
本製品のBluetooth の通信について.....10

使いかた

カフを巻きましょう.....13
カフを巻く.....13
測定をしましょう.....15
血圧を測定する.....15
手動加圧で測定する.....19
圧力表示バーの機能について...20
お手入れについて.....21
お手入れと保管.....21

血圧まめ知識

血圧について.....22
血圧とは.....22
脈とは.....23
ＩＨＢマークとは.....24

困ったときは

血圧Ｑ＆Ａ.....25
どうしてかな？と思ったら....25
修理を依頼するまえに.....26
エラー表示がでたときは...26
故障かな？と思ったら.....27

仕様・保証について

仕様について.....29
仕　様.....29
保証規定
保証書

安全上のご注意<必ずお守りください>

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠ 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害（*1）を負うことが想定されるか、または物的損害（*2）の発生が想定される内容を示します。

*1：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないケガ、やけど、感電などをさします。

*2：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどに関わる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止	⃠は、**禁止**（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
強制	●は、指示する行為の**強制**（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
注意	△は、**注意**を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

◉ 一般的な注意事項

⚠注意

禁止

測定結果をもとに、自己判断で治療しない
薬剤の服用および治療については医師の指示に従ってください。
※ 守らないと、病気が悪化することがあります。

お子様だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない
※ 守らないと、ケガ・事故の原因になります。

点滴・輸血中の人は使用しない
※ 守らないと、体調不良を起こすことがあります。

長時間、繰り返して測定をしない
※ 守らないと、ケガ・誤測定の原因になります。

血圧測定以外の目的で使用しない
※ 守らないと、事故・故障の原因になります。

可燃性・支燃性ガスを使用する環境では使用しない
※ 守らないと、火災・故障の原因になります。

カフを腕に巻かない状態で加圧しない
※ 守らないと、故障・誤動作の原因になります。

衝撃を加えたり、落下させない
※ 守らないと、故障の原因になります。

強い静電気や電磁波に近づけない
※ 守らないと、故障・誤動作の原因になります。

◉ 一般的な注意事項（つづき）

⚠注意

禁止

測定中に携帯電話を使用しない
※ 守らないと、誤動作の原因になります。

専用のカフ以外は使用しない
※ 守らないと、誤測定・誤動作の原因になります。

分解禁止

分解・修理・改造はしない
※ 守らないと、火災・感電・故障の原因になります。

強制

ペースメーカなど（体内埋め込み型医用電気機器）を使用している人は、必ず医師とよく相談のうえ、影響のないことを確認してから使用する
※ 守らないと、病気が悪化することがあります。

腕部に重度の血行障害のある人は、必ず医師とよく相談の上、影響のないことを確認してから使用する
※ 守らないと、体調不良を起こすことがあります。

この取扱説明書をよく読み、理解してから使用する
※ 守らないと、事故・故障の原因になります。

加圧値が280mmHgをこえそうなときは、ただちに測定を中止する
※ 守らないと、圧迫により腕に一過性の内出血を起こすことがあります。

手動加圧をするときは、この取扱説明書（☞１９ページ）を参照し、正しく使用する
※ 守らないと、圧迫により腕に一過性の内出血を起こすことがあります。

◉ ＡＣアダプタ（別売品）の取り扱いについて

⚠注意

禁止	**タコ足配線で使用しない** ※ 守らないと、火災・感電・誤動作の原因になります。
強制	**コンセントからＡＣアダプタを抜くときは、ＡＣアダプタ本体を持って抜く** **血圧計からアダプタプラグを抜くときは、アダプタプラグを持って抜いてください。** ※ 守らないと、火災・感電・故障の原因になります。
	長時間使用しないときは、必ずコンセントからＡＣアダプタを抜く ※ 守らないと、火災・感電の原因になります。
発火注意	**専用のＡＣアダプタ（ＴＢ－２３３）以外は使用しない** ※ 守らないと、火災・感電・故障の原因になります。
	ＡＣ１００Ｖ以外の電源では使用しない ※ 守らないと、火災・誤動作の原因になります。
	ＡＣアダプタのコードを束にしない ※ 守らないと、火災・感電の原因になります。
	ＡＣアダプタのコードの上に物を置かない ※ 守らないと、火災・感電の原因になります。
感電注意	**ぬれた手で、ＡＣアダプタをコンセントから抜き差ししない** ※ 守らないと、感電・ケガの原因になります。

◉乾電池の取り扱いについて

⚠注意

禁止

単３形マンガン（またはアルカリ）乾電池以外は使用しない
※ 守らないと、故障の原因になります。

新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使用しない
※ 守らないと、故障の原因になります。

乾電池の⊕⊖を間違えて使用しない
※ 守らないと、故障の原因になります。

強制

万一、乾電池の液が目に入ったときは、すぐに多量のきれいな水で洗い流す
必ず医師の治療を受けてください。
※ 守らないと、失明など障害の原因になります。

万一、乾電池の液が皮膚や衣服についたときは、すぐに多量のきれいな水で洗い流す
※ 守らないと、ケガなどの原因になります。

乾電池は、使い切ったら４個同時に新しいものと交換する
※ 守らないと、故障の原因になります。

長期間（１ヶ月以上）使用しないときは、乾電池を取り出しておく
※ 守らないと、故障の原因になります。

使用済みの乾電池は、お住まいの市区町村の指導に従い処分する
※ 守らないと、火災・事故の原因になります。

◉ 点検・修理について

⚠注意

強制

異常を感じたときは、すぐに使用を中止し、点検・修理を依頼する
※ 守らないと、事故・故障の原因になります。

◉ 無線機能について

⚠警告

強制

航空機や病院など、使用を禁止された区域では、使用しないでください。
電子機器や医用電気機器に影響をおよぼす場合があります。

自宅療養など、医療機関以外で埋め込み型心臓ペースメーカおよび埋め込み型除細動器を使用する場合には、電波の影響について個別に医用電子機器メーカなどにご確認ください。

⚠注意

強制

この血圧計には、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を取得した無線設備を内蔵しています。そのため、本設備の無線機能を使用するときに無線局の免許は必要ありません。なお、日本国内でのみ使用できます。

本設備は工事設計認証を取得していますので、本設備を分解・改造すると法律で罰せられることがあります。

２．４ＧＨｚ付近の電波を通信している無線装置などの近くで本設備を使用した通信をすると、双方の処理速度が落ちる場合があります。電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところでは使用しないでください。（環境により電波が届かない場合があります。）

血圧測定のまえに

◉ ご家庭での血圧測定の重要性

高血圧は症状が出ないため放置する人が多く、糖尿病や肥満、高脂血症などと合併して心臓病や脳卒中になり、どうきや息切れなどの症状がでるようになってから身体の異常に気づくため、病状がかなり進行してしまっている場合があるようです。
また、１年に１回の健康診断では、緊張から血圧値が高めに出ることが多く、１回の測定だけで高血圧かどうかの判断はできません。
病気の早期発見や合併症の発症を抑えるためにも、普段から家庭で血圧を測定し、記録しておくことが大切です。
早朝の血圧や日内変動などを含め、通常の血圧値を知り、生活習慣の改善や治療に役立てましょう。

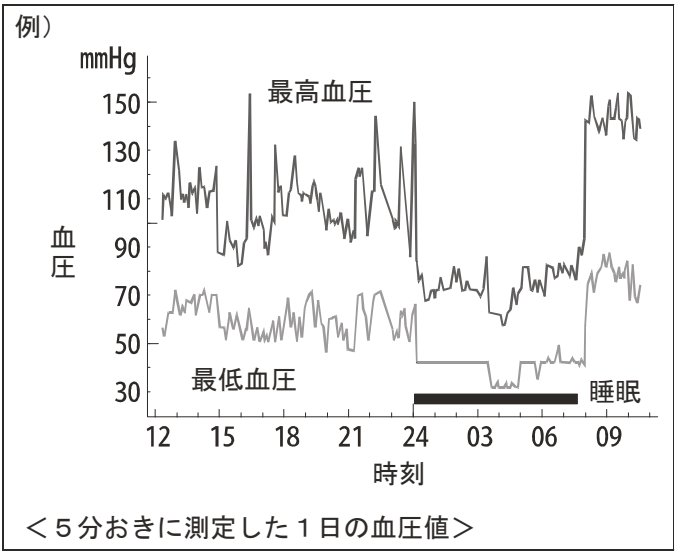
◉ 血圧は常に変動しています

血圧は心臓の動きに合わせて一拍ごとに変動する大変デリケートなものです。１日のうちご自分では気付かないうちに、いろいろな状況に応じて 30～50mmHg の変動をすることがあります。
また、寒い時期は、体温の発散を防ぐために血管が収縮するため血圧が上昇しやすく、夏期は逆に血圧が低くなる傾向があるようです。
こうした外的要因のほかに、ストレスや感情の起伏といった精神的なものが原因で大きく変化することがあります。つまり、測るときの状況で測定値に大きな差が出てしまうわけです。
そこで、測定による誤りをできる限り防ぎ、正しい測定値を求めるためには、本人による継続的な測定が、たいへん重要になるわけです。

＜血圧を変動させる主な要因＞

1. 運動
2. 興奮や緊張
3. 食事
4. 入浴
5. 飲酒、喫煙
6. 睡眠不足
7. 温度や環境の変化
8. 肥満

測定のコツは、毎日同じ時間に、５分程度安静にしてから正しい姿勢で測定することです。
また、日常の血圧変動を知るには、定期的に起床時、食事前や就寝前など１日のうち何回か測定しましょう。
これらの血圧情報は医師の診断時に大変役に立ちます。
血圧値の判断は医師にご相談ください。



＜５分おきに測定した１日の血圧値＞

●病院で 140/90mmHg 以上、家庭で 135/85mmHg 以上*の方は 高血圧とされています。
*日本高血圧学会 高血圧治療ガイドライン 2004 年度版

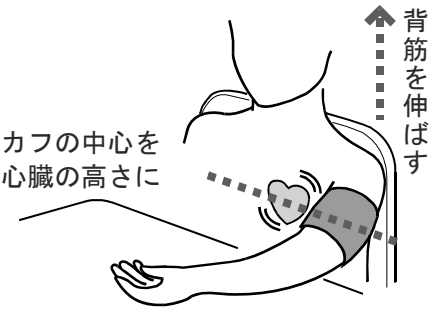
◉ 病院と家庭で測定した値が違う場合があります

医師や看護師に血圧を測ってもらうと、一時的に緊張して家庭で測るよりも 20～30mmHg 高くなることがあります。
自宅でのご自分の平常値を知ることが大切です。

◉ 血圧は正しい姿勢で測定してください

正しい血圧を測定するために次のことを心掛けてください。

- 背筋を伸ばして、姿勢よく座ってください。
- カフの中心が心臓の高さになるようにしてください。
- リラックスして、安静にしてください。
- 身体を動かしたり、おしゃべりをしないでください。



お知らせ

- 血圧計は動脈の血液の流れを一時的に止めるまで圧迫する必要があります。人によっては圧迫による一過性の赤い痕が見られることがありますが、時間とともに消えます。
  また圧迫により一時的に腕に痛みやしびれを感じることがありますが、カフをはずしてしばらくすると治ります。

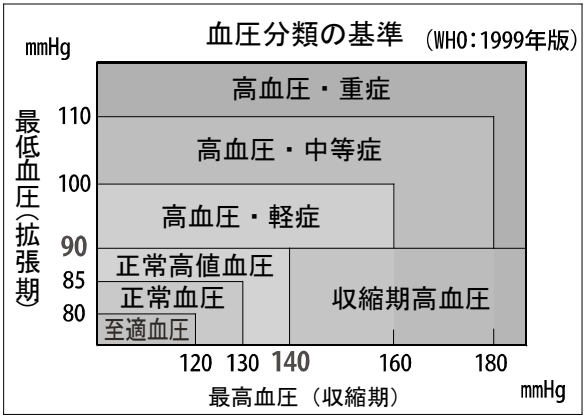
◉ 高血圧の症状とは

初期の高血圧症では、頭痛・肩こり・めまい・耳なり・動悸・息切れなどが起こりがちです。また、しびれや眼底出血が起こることもあります。頭痛は、とくに起床時に、強い後頭部の頭重感があります。ときには、吐き気を伴います。なお、こうした症状は血圧の急激な上昇によって現れることが多いのですが、血圧が高い状態が続くと、あまり自覚症状がなくなってしまいます。

高血圧気味の方は、症状が出ないからといって油断せず、定期的に血圧を測るなどして、健康管理には充分気をつけましょう。

◉ 血圧分類の基準

血圧分類の基準は、世界保健機構（WHO）と国際高血圧学会（ISH）が制定しています。



（1999年改訂 WHO／ISH血圧分類による）

●病院で 140/90mmHg 以上、家庭で 135/85mmHg 以上*の方は高血圧とされています。

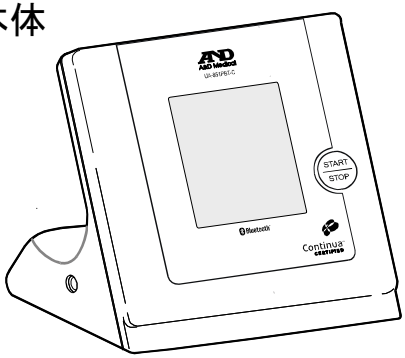
*日本高血圧学会 高血圧治療ガイドライン 2004 年度版

確認しましょう

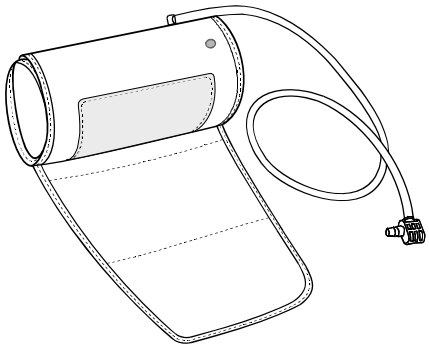
そろっていますか？

最初に、次のものがそろっているか確認してください。
万一、不足のものがありましたら、お買い上げの販売店または弊社お客様相談センター（**0120-514-016**）までご連絡ください。

1 血圧計本体



2 カフ（上腕の太さ：17～32cm）

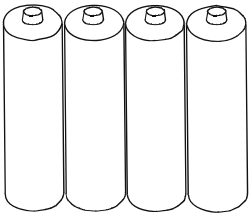


お知らせ

●カフは消耗品です。

そろっていますか？（つづき）

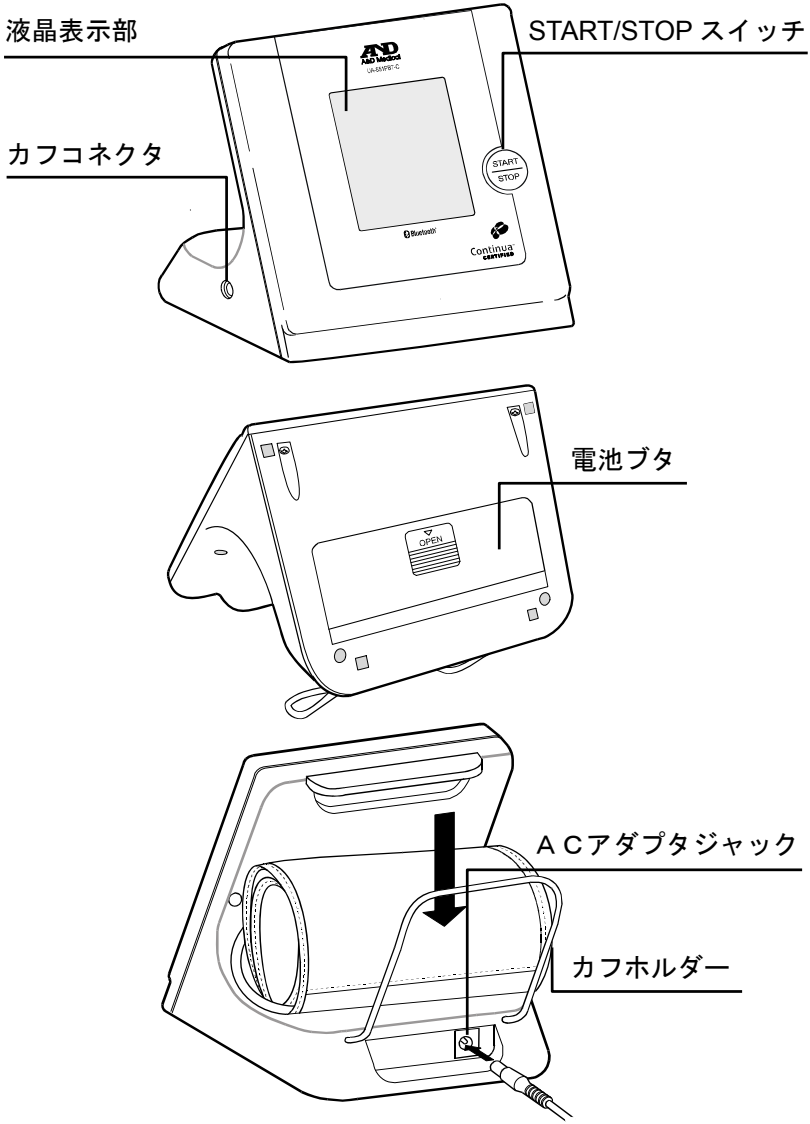
3 お試し用
単３形アルカリ乾電池（４個）



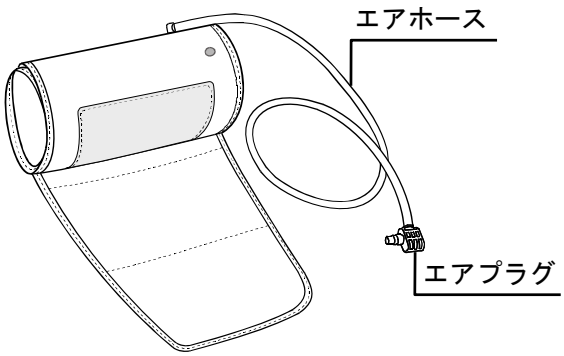
4 取扱説明書（保証書付き）・添付文書・
スタートアップガイド

各部のなまえと表示

血圧計本体

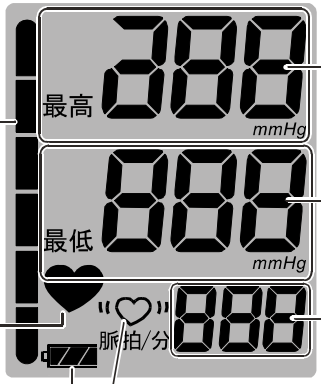


カフ・液晶表示部



お知らせ

●空気漏れの原因となるため、エアホース、エアプラグの抜き差しはしないでください。



圧力表示バー
加圧の状態を表示します。
（☞20ページ）

最高血圧表示部

最低血圧表示部

脈拍マーク
測定中、脈を検出すると点滅します。

脈拍数表示部

電池残量マーク
乾電池の残量を表示します。
（☞7ページ）

ＩＨＢマーク
次のときに点灯します。
・測定中の脈間隔に、平均の脈間隔から±２５%以上差のある脈があったとき。
・血圧測定中に腕や血圧計を動かしたとき。
（☞23,24ページ）

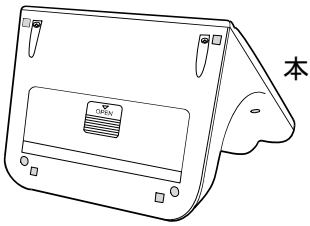
電源を準備しましょう

乾電池を入れる

お知らせ

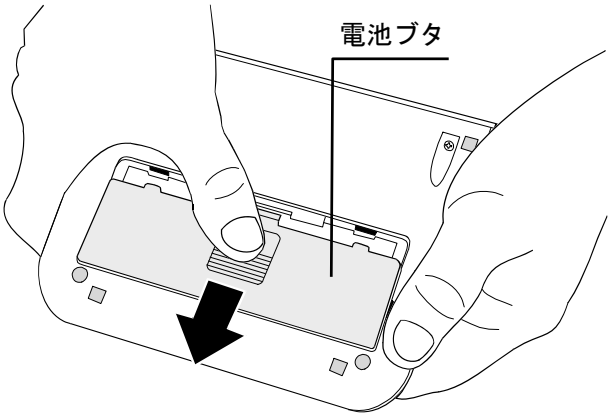
- 単３形アルカリ乾電池で約 400 回測定できます。
  （室温 23℃、180㎜Hg 加圧の場合）
- 乾電池の寿命は、周囲の温度により変わります。冬場など、気温の低いときには短くなります。
- 本製品に付属の乾電池はお試し用のため、上記の寿命より短い場合があります。
- 単３形マンガン（またはアルカリ）乾電池は、お近くの販売店でお買い求めください。

1 血圧計本体を裏返す



2 電池ブタを開ける

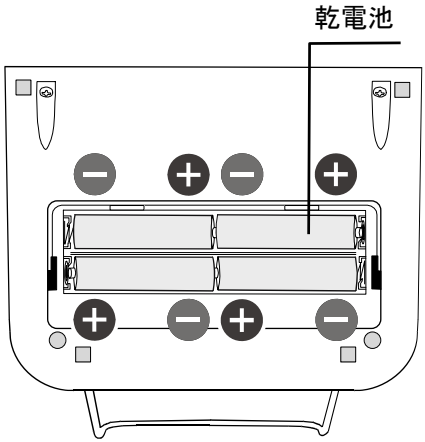
電池ブタを矢印の方向にずらし、開けてください。



乾電池を入れる（つづき）

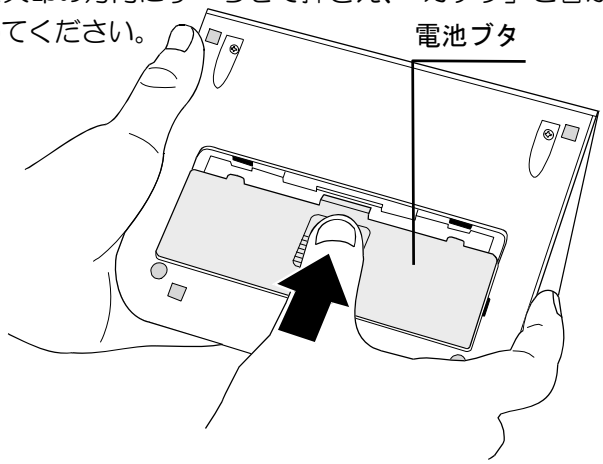
3 乾電池（４個）を入れる

プラス（＋）・マイナス（－）を間違えないように入れてください。



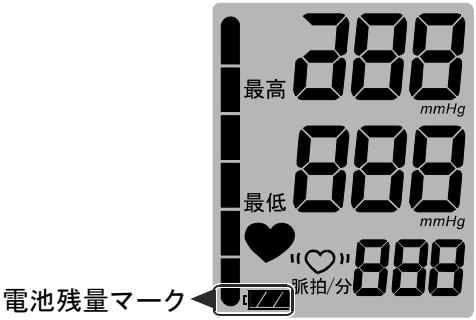
4 電池ブタを閉める

電池ブタを矢印の方向にすべらせて押さえ、「カチッ」と音がするまで閉めてください。



乾電池を交換する

乾電池の交換は、液晶表示部の電池残量マークを目安にしてください。



液晶表示部

電池残量マーク	電池の状態
	十分残っています。
	残りが少なくなっています。
	表示が点滅する場合は、新しい乾電池と交換してください。 （☞ 5〜6 ページ）
表示なし	完全に消耗しています。新しい乾電池と交換してください。 （☞ 5〜6 ページ）

お知らせ

●乾電池は４個同時に、４個とも同じメーカの同じ種類のものと交換してください。

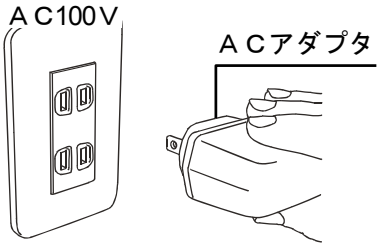
ＡＣアダプタ（別売品）を使用する

専用の AC アダプタ（別売品）を使用すると、コンセントから電源を取ることができます。

お知らせ

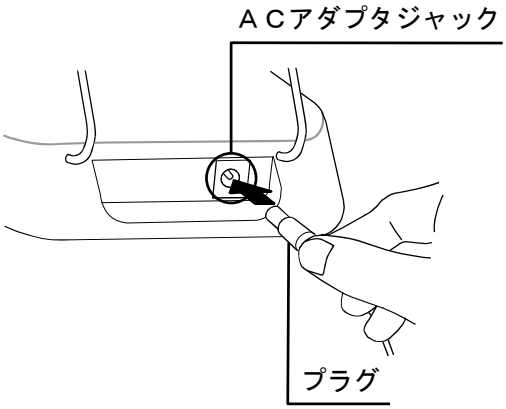
●ＡＣアダプタをコンセントから抜くまえに、ＡＣアダプタのプラグをＡＣアダプタジャックから抜くようにしてください。

1 ＡＣアダプタをコンセントに差し込む



2 プラグをＡＣアダプタジャックに差し込む

AC アダプタのプラグを、本体側面の AC アダプタジャックに差し込んでください。



データ通信について

Bluetooth について

万一、本機から他の無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに使用を停止してください。

良好な通信のために

●通信相手とは見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと、通信不能な場合があります。

●Bluetooth 接続においては、無線 LAN その他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境では使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。

●IEEE802.11g/b の無線 LAN 機器の近くで使用すると、互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。
この場合は、使用しない機器の電源を切るか、使用場所を変更してください。

●無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

お知らせ

●本機を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
●本機は Bluetooth 対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。

本製品の Bluetooth の通信について

本機は、Continua の認証を取得した Bluetooth 無線機能を有しています。測定データの通信は、Continua の接続仕様に対応した Bluetooth 機器とのみ接続できます。

Continua の認証を取得した機器は、Continua のロゴマークが記載されています。
Bluetooth 機器は、Bluetooth のロゴマークが記載されています。

ペアリング

Bluetooth®機器は特定の接続相手と通信するためにペアリングが必要です。最初にペアリングを行うと、本製品の測定データは、測定するたびに自動的にペアリングをした受信機器に送られます。

本製品と Bluetooth®搭載の受信機器とのペアリングは、以下の手順で行います。また、受信機器のペアリングの説明書も参照してください。ペアリングウィザードが、準備されている場合は、そちらをお使いください。

1. 受信機器を受信機器の説明書に従って、ペアリング可能な状態にします。本製品のペアリングは、受信機器のできるだけ近くで行ってください。
2. 本製品の所定の場所に乾電池を入れます。本製品取扱説明書参照。
   本製品は乾電池を入れて約 1 分間“Pr”表示し、受信機器から発見可能になります。
   解除するには START/STOP スイッチを押してください。
3. 受信機器のペアリングの説明書に従って、本製品を検索、選択、ペアリングを行います。
   受信機器側で PIN コードを要求された場合は、123456 を入力してください。

本製品の Bluetooth の通信について

4 受信機側でペアリングが正常に終了すると、ペアリング終了です。
5. ペアリングに失敗した場合は、本製品から乾電池を抜き、START/STOP スイッチを 2-3 回押してから、再度 1 からやり直してください。

お知らせ

●ペアリング時の注意
ペアリングを行う際は、ほかの Bluetooth®機器の電源をオフにしてください。複数の機器のペアリングは同時にはできません。
本製品は２台の受信機器とのペアリング情報を記憶して、どちらか１台と通信することが可能です。
測定データの受信ができなくなった場合は、再度ペアリングを試みてください。
ペアリングの後のすべての通信は自動的に行われます。

測定とデータ送信

ペアリング後の通信は、以下の手順で自動的に行われます。
受信機器は、通信可能状態にしておいてください。

1. START/STOP スイッチを押して測定する。
2. 測定終了後、測定データを送信する。

お知らせ

●測定時の注意
本製品と受信機器との通信距離は、受信機器の Bluetooth®の出力クラスに依存します。
受信機器が Class1 の Bluetooth®の場合　　100m 以下
受信機器が Class2 の Bluetooth®の場合　　10m 以下
この距離は周囲の環境によって短くなりますので、測定後データが届く距離を確認してください。

本製品の Bluetooth の通信について

メモリ

外出時の測定等、受信機器が測定データを受信できなかった場合は、測定データは測定時刻とともに本製品のメモリに、自動的に保存されます。メモリは２００データまで保存されます。２００データを超えた場合は最も古いデータが消去され、新しいデータが保存されます。

メモリに保存されたデータは、次回測定時に受信機器と接続が成功したときにまとめて送信され、受信が確認されると自動的にメモリから消去されます。

時刻

本製品は時計を内蔵しています。測定データは測定日時を含んでいます。

時刻は、受信機器側の時計の時刻に自動的に調整されますので、設定する必要はありません。

お知らせ

●注意

本製品に内蔵されている時計は、受信機器側の機能により、合わせられます。

測定中に時刻合わせが行われますが、この時刻は次回測定から反映されます。

カフを巻きましょう

カフを巻く

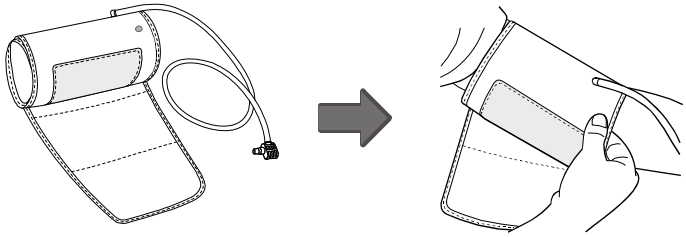
お知らせ

- 素肌に直接巻いてください。厚手の着衣は脱いでから巻いてください。
- 左腕に巻くことができないときは、右腕に巻いてください。
- 血圧測定は動脈の血液の流れを一時的に止めるまで圧迫する必要があります。人によっては圧迫による一過性の赤い跡が見られることがありますが、時間とともに消えます。また、圧迫により一時的に腕に痛みやしびれを感じることがありますが、カフを外してしばらくすると治ります。

左腕に巻く

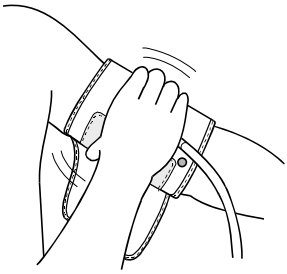
1 カフを広げて腕をとおす

カフに腕をとおし、上腕まで引き上げてください。



2 腕になじませる

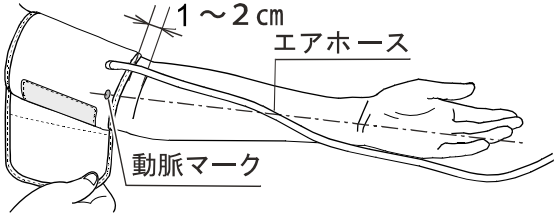
カフと上腕の間に隙間のないようにしてください。



カフを巻く（つづき）

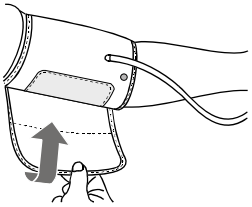
3 手のひらを上に向け、カフの位置をあわせる

手のひらを上に向け、カフの位置をひじの関節から 1～2cm 上側にあわせてください。また、カフの動脈マークが薬指の延長線上にくるようにしてください。



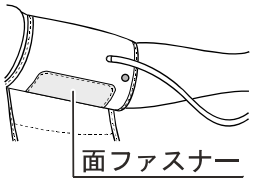
4 カフを巻きつける

カフの端を手前に引きながら、上腕に巻きつけてください。



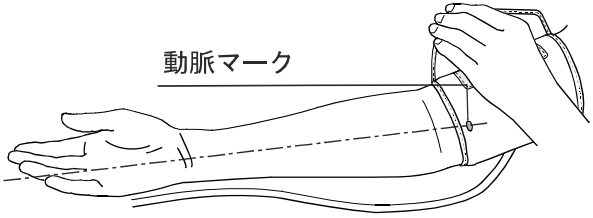
5 面ファスナーでとめる

カフと上腕の間に隙間のないようにぴったりと巻いてください。



右腕に巻くときは・・・

カフの動脈マークが薬指の延長線上にくるようにしてください。

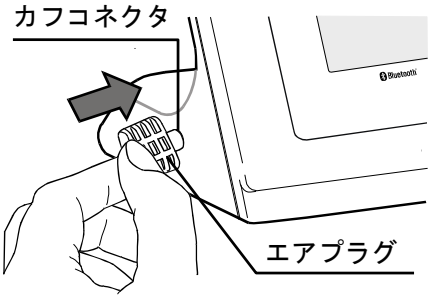


測定をしましょう

血圧を測定する

1 エアプラグを本体のカフコネクタに差し込む

しっかりと差し込まれているか確認してください。



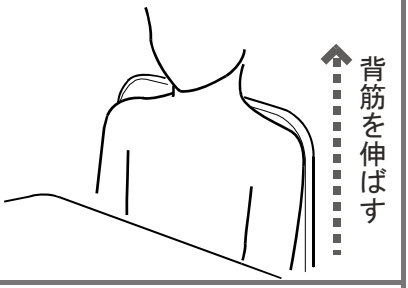
2 カフを正しく巻く

（☞13～14 ページ）

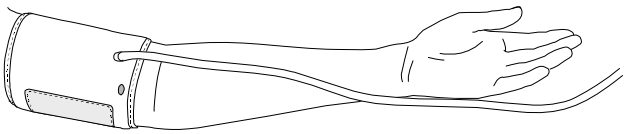
3 正しい姿勢で座る

背筋を伸ばし、体の力を抜いてください。

（☞x ページ）



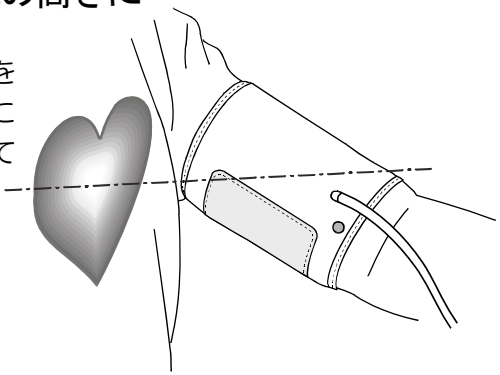
4 腕をテーブルや台にのせ、手のひらを上にしてかるく開く



血圧を測定する（つづき）

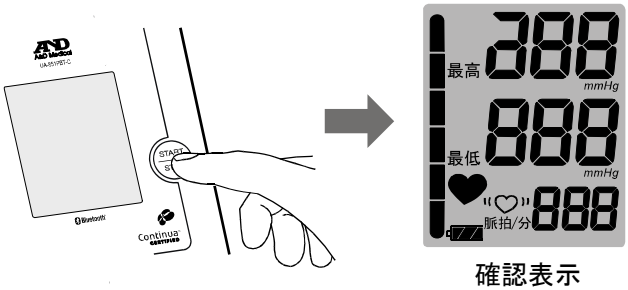
5 カフの中心が心臓の高さになるようにする

テーブルやイスの高さを調節したり、ひじの下にクッションなどを入れて調節してください。



6 START／STOP スイッチを押す

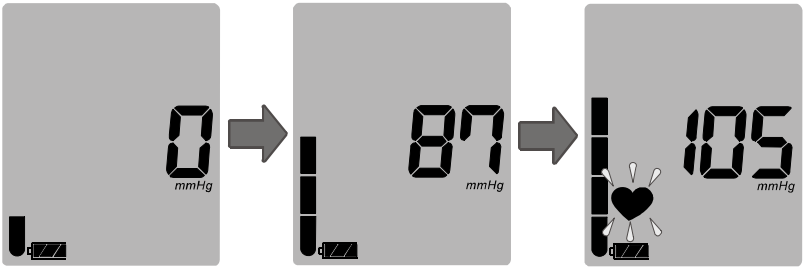
電源が入り、確認表示が表示されます。



確認表示

血圧を測定する（つづき）

7 つぎに加圧がはじまり、測定が行われます。



加圧開始　　加圧中　　測定中

お知らせ

●脈を検出すると、♥ マークが脈にあわせて点滅します。

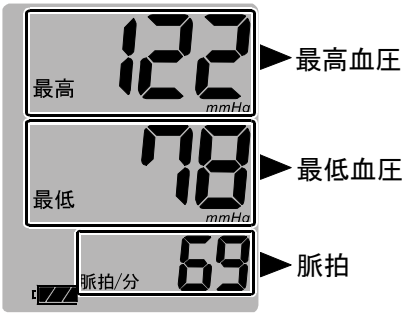
●測定中に加圧の不足を検出すると、最高２回まで自動的に再加圧が行われます。

測定を中止したい場合、START／STOP スイッチを押してください。
電源が切れ、カフの空気が抜けます。

血圧を測定する（つづき）

8 測定結果を確認する

測定が終了すると、測定結果が表示され、カフに残った空気が抜けます。



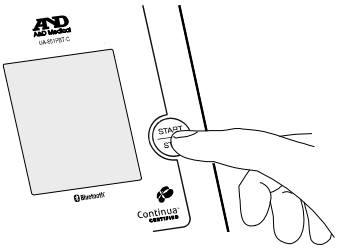
測定結果

お知らせ

●測定が終了すると、自動的にデータが送信されます。

9 電源を切る

START／STOP スイッチを押して電源を切ってください。



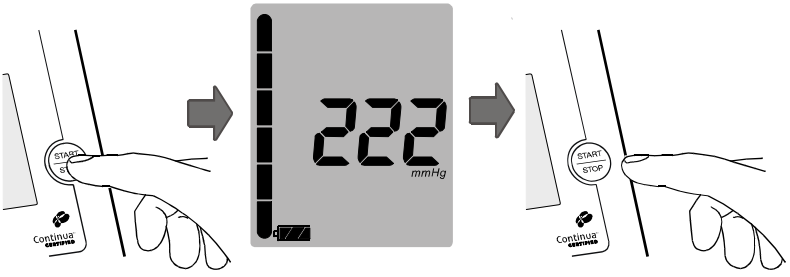
●電源を切り忘れた場合でも、スイッチを操作しない状態が約１分間つづくと、自動的に電源が切れます。
（オートパワーオフ機能）

手動加圧で測定する

自動加圧で適切な加圧ができない場合は、手動加圧で測定してください。

1 START／STOP スイッチを押しつづける

予想される最高血圧より 30～40mmHg 高い値になるまで、
START／STOP スイッチを押しつづけてください。



START/STOP スイッチを押しつづける　予想される最高血圧値より 30～40mmHg 高い値　START/STOP スイッチを押すのをやめる

お知らせ

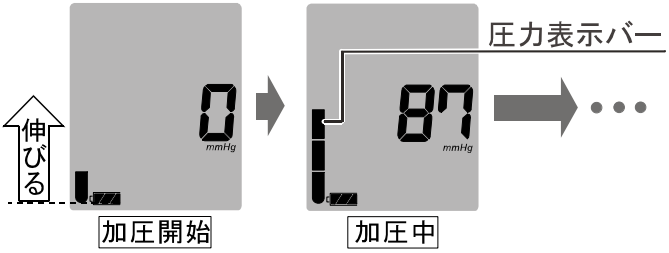
●加圧値が 300mmHg をこえると加圧が止まり、自動的に測定を開始します。

圧力表示バーの機能について

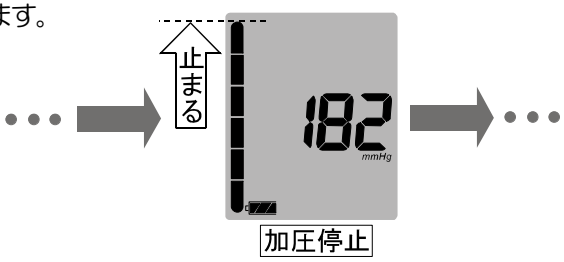
液晶表示部の圧力表示バーによって、カフ内の加圧状態が一目でわかります。加圧がはじまると、圧力表示バーが以下（1⇨2⇨3）のように変化していきます。

圧力表示バーの変化（加圧がはじまったあと）

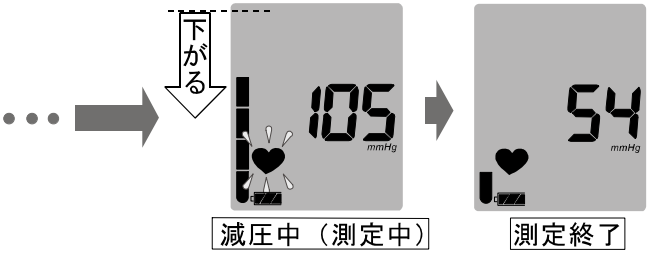
1 加圧がはじまると同時に、圧力表示バーが下から伸びていきます。



2 圧力表示バーが全点灯すると（一番上まで伸びると）、加圧は止まります。



3 その後、減圧するにしたがって圧力表示バーは下がって（縮んで）いきます。



お手入れについて

お手入れと保管

血圧計が汚れたときは、水や中性洗剤をしみこませた布を固くしぼって拭いてください。
汚れを拭き取った後、乾いたやわらかい布で、から拭きをしてください。

お手入れの注意

●ベンジン・シンナー・アルコールなどは使用しないでください。
●カフは、洗濯したり、ぬらしたりしないでください。

保管の注意

●高温・多湿、直射日光、ホコリの多い場所は避けてください。
●長期間（１ヶ月以上）使用しない場合は、電池を取り出してください。
●カフおよびエアホースを無理に折り曲げないでください。

血圧について

血圧とは

血液は、心臓のポンプ作用によって左心室から動脈内に送りだされ、大動脈 → 細動脈 → 毛細血管を循環して静脈血となって右心房に返ってきます。
一般的に血圧と呼んでいるのは、動脈内を流れる血液のもつ機械的な圧力です。心臓が収縮し、その圧力によって血液が送り出されたときの血圧が最も高く最高血圧となり、逆に心臓が拡張して大静脈から血液が返ってきたときの血圧が最も低く最低血圧となります。
通常血圧測定は、上腕を測定部位として行います。

高血圧について

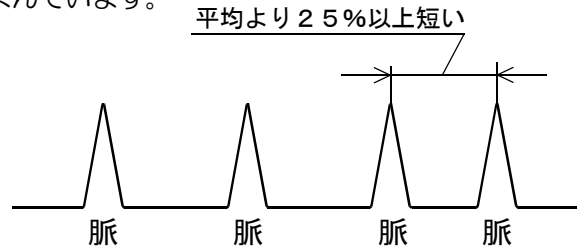
なぜ高血圧になるのか、実のところよくわかっていません。
高血圧は、本態性高血圧と二次性高血圧の２つの種類に分けられ、95%以上が本態性高血圧です。
二次性高血圧症は、血圧が高くなる病気によって起こる高血圧症です。腎炎や妊娠中毒、内分泌異常などの影響によります。この場合は、原因となっている病気を治せば血圧も自然に下がります。
一方、本態性高血圧症は、原因がはっきりせず、血圧だけが高い状態のことをいいます。長期にわたるストレスや、塩分の取りすぎ、肥満や遺伝的体質が重なり合って現れるようです。
なかでも遺伝の影響は大きく、両親が高血圧の場合は約 60%、片親が高血圧の場合は約 30%の確率で子供に高血圧の体質が遺伝するようです。血縁関係者に心当たりのある方は、注意が必要です。

脈とは

心臓のポンプ作用によって押し出される血液の拍動が血管に伝わって感じられるのが「脈」です。
この脈は、心臓の上の方にある「洞結節」というところで作られた電気刺激が、心臓内の伝導路を通して心臓全体に伝わり、心臓の筋肉が収縮する作用により血液が送り出されることで発生しています。

IHB（Irregular Heart Beat：不規則脈波）とは

ＩＨＢ（不規則脈波）とは脈間隔の「ゆらぎ」を意味しています。
測定中の脈間隔のうち、平均の脈間隔から±２５％以上差のある脈をＩＨＢとよんでいます。



脈間隔の「ゆらぎ」は、生理的な要因によるものから、心臓や、その他の疾患によるものまで、様々な原因で起こります。

お知らせ

●一般的に脈間隔がゆらぐ生理的要因として、運動・体温上昇・加齢・体質・感情変化などが考えられます。

IHB マークとは

液晶表示部のＩＨＢマーク（☞４ページ）は次の２つの場合に点灯します。

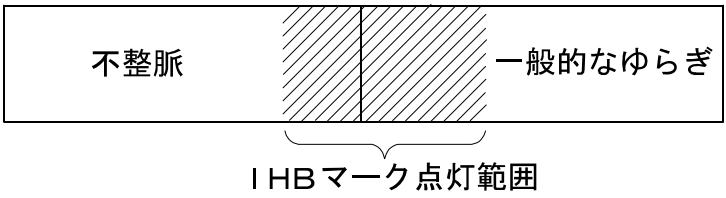
1. 測定中の脈間隔に、平均の脈間隔から±２５%以上差のある脈があった場合。
2. 血圧測定中に、腕や血圧計を動かした場合。

IHB は不整脈？

脈間隔のゆらぎ原因のひとつ「不整脈」は、脈を作り出す電気系統に異常がある場合に起こる病気と言われています。
また、高血圧の人や、肺・甲状腺などに異常がある場合にも、不整脈は出やすいと言われます。
ＩＨＢマークが点灯しても不整脈かどうかは、医師による診断がないとわかりません。

お知らせ

●何度測定しても IHB マークが表示される場合は、医師にご相談ください。



血圧 Q&A

どうしてかな？と思ったら・・・

？ 病院で測ったときと、家で測ったときでは測定結果が違うのですが・・・

A. 病院では、落ち着いて測定できましたか？

医師や看護師に血圧を測ってもらうと、一時的に緊張して家庭で測るよりも20～30mmHg高くなることがあります。

？ 測定値が測るたびに違うのですが・・・

A. 毎日同じ時間帯に測定していますか？

正しい血圧管理のために、毎日同じ時間帯に測定してください。

A. 血圧はいろいろな要因で変動します

家庭で測定したときでも、次のようなときは測定値が変わることがあります。

●食後の約1時間以内　●お酒、コーヒー、紅茶を飲んだ後
●喫煙の後　●入浴の後　●運動の後　●排尿、排便の後
●会話

A. つづけて測定して、腕がうっ血していませんか？

腕は圧迫されると、手先に血液が溜まる、うっ血状態になることがあります。うっ血を治すには、腕を高く上げ、手のひらを握ったり開いたりしてください。

修理を依頼するまえに

エラー表示がでたときは

エラー内容	原因	内容・対処のしかた
Err	測定中に腕や体を動かした	腕や体を動かさないようにして、もう一度測定してください。 （☞15～17 ページ）
Err CUF	カフを正しく巻いていない	カフを正しく巻きなおして、もう一度測定してください。 （☞13～14 ページ）
	カフを血圧計本体にしっかり接続していない	カフを血圧計本体にしっかり接続しなおして、もう一度測定してください。 （☞15 ページ）
脈拍数表示部 Err	脈拍が正確に測定できない	カフを正しく巻きなおして、もう一度測定してください。 （☞13～14 ページ）

故障かな？と思ったら

こんなとき	ここを確認	対処のしかた
START／STOP スイッチを押しても何も表示されない	乾電池が完全に消耗していませんか？	乾電池を交換してください。（☞5～7 ページ）
	乾電池の入れかたは正しいですか？	乾電池を正しく入れなおしてください。（☞5～6 ページ）
圧力があがらない	エアプラグを血圧計本体にしっかり接続していますか？	エアプラグを血圧計本体にしっかり接続しなおしてください。（☞15 ページ）
	が点滅していませんか？	乾電池を交換してください。（☞5～7 ページ）
加圧後、すぐに圧力が下がり、測定状態にならない	カフを正しく巻いていますか？	カフを正しく巻きなおしてください。（☞13～14 ページ）
測定できないまたは測定値が異常に低い（高い）	カフを正しく巻いていますか？	カフを正しく巻きなおしてください。（☞13～14 ページ）
	測定中、安静にしていましたか？	測定中は、話したり動いたりせず、安静にしてください。（☞**x** ページ）
	カフの高さは正しいですか？	正しい姿勢で座り、カフの中心が心臓の高さになるようにしてください。（☞16 ページ）

故障かな？と思ったら（つづき）

こんなとき	ここを確認	対処のしかた
測定できない または測定値が異常に低い（高い）	—	不整脈の方や脈の弱い方は、測定できないことがあります。
ＡＣアダプタ（別売品）のプラグを差し込んでも何も表示されない	専用の AC アダプタ（TB-233）ですか？	専用の AC アダプタを使用してください。 （☞8 ページ）
	AC アダプタのプラグを正しく差し込んでいますか？	AC アダプタのプラグを正しく差し込んでください。 （☞8 ページ）
	AC アダプタをコンセントに正しく差し込んでいますか？	コンセントに正しく差し込んでください。 （☞8 ページ）
測定のたびに IHB（不規則脈波）マークが表示される	測定中、安静にしていましたか？	腕や体を動かさないようにして、もう一度測定してください。 （☞15～17 ページ） 何度測定しても表示される場合は、医師にご相談ください。 （☞23～24 ページ）
そのほかの現象	病院での測定値と異なる	腕や体を動かさないようにして、もう一度測定してください。 （☞15～17 ページ）
	—	乾電池を外して正しく入れなおし、最初から測定をやりなおしてください。

お知らせ

●表示された血圧値に関しては、医師にご相談ください。

仕様について

仕　様

販　売　名	エー・アンド・デイ　デジタル血圧計　UA-85
型　　名	UA-851PBT-C
測定方式	オシロメトリック方式
測定範囲	圧力：0～280mmHg 脈拍数：40～180 拍／分
精　　度	圧力：±3mmHg 脈拍数：読み取り数値の±5%
表　　示	最高血圧、最低血圧、脈拍数の３桁同時表示
機　　能	圧力表示バー、不規則脈波検出(ＩＨＢ)、メモリ 200 回
加　　圧	自動加圧方式
減　　圧	電磁コントロール弁による自動減圧方式
排　　気	電磁コントロール弁による自動急速排気方式
電撃保護	内部電源機器Ｂ形装着部（電池使用時） クラスⅡＢ形装着部（AC アダプタ（別売品）使用時）
電　　源	単３形アルカリ（またはマンガン）乾電池４個（DC6V） AC100V（AC アダプタ（別売品）使用時）
電池寿命	単３形アルカリ乾電池４個使用時　約 400 回 （室温 23℃、180mmHg 加圧の場合）
外形寸法	幅 150（mm）×高さ 156（mm）×奥行き 126（mm）
本体質量	約５00g（乾電池を除く）
使用温湿度	＋10℃ ～ ＋40℃、30～85%RH
保存温湿度	－10℃ ～ ＋60℃、30～95%RH
付　　属　　品	お試し用 単３形アルカリ乾電池（４個）、 取扱説明書（保証書付き）、添付文書、スタートアップガイド

仕　様

医療機器認証番号	220AHBZX00008000
類別	機械器具 18 血圧検査または脈波検査用器具
一般的名称	自動電子血圧計
医療機器分類	管理医療機器
製造販売業者	株式会社 エー・アンド・デイ 住所：〒364-8585　埼玉県北本市朝日 1-243 電話：0120-514-016（お客様相談センター）
通信	Bluetooth Ver.2.1 class1 SSP HDP 対応

本製品には、電波法の規制により工事設計認証を取得した無線設備が内蔵されています。

R 001NYCA1442
2.4FH8

EMC適合　本製品はEMC規格IEC 60601-1-2:2001 に適合しています。

本製品は JIS 規格 JIS T 1115:2005 に適合しています。

※ お断り無く仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

通信内容

通信データ

最高血圧、最低血圧、脈拍数、測定時刻

保証規定

● 次のような場合には保証期間内でも有償修理になります。

1 誤ったご使用またはお取り扱いによる故障または損傷
2 保管上の不備によるもの、およびご使用者の責に帰すと認められる故障または損傷
3 不適切な修理・改造および分解、その他のお手入れによる故障または損傷
4 火災、地震、水害、異常電圧、指定外の電源使用およびその他の天災地変や衝撃などによる故障または損傷
5 保証書のご提示がない場合
6 保証書にご購入年月日、保証期間、ご購入店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
7 ご使用後の外装面の傷、破損、外装部品、付属品の交換

● 保証書の再発行はいたしませんので大切に保管してください。

● 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※ ご購入店または弊社営業所にご持参いただくに際しての諸費用は、お客様がご負担願います。